| 科目名   |   | [  | 国語 I 🛣             |     |   | 英文表記 Japanes   |  |          | anece   | ese I               |  |  | 2016/3/20 |             |   |     |
|---|---|----|--------------------|-----|---|--|--|----------|---|---------------------|--|--|-----------|-------------|---|-----|
| 科目コード   | 1001  |    |                    |     | ^   | <b>大文</b> 和 Oapanese 1   |  |          |   |                     | 2010/3/20  |  |           |             |   |     |
| 教員名:翁長<br>技術職員名:  | 志保  | 子  |                    |     |   |  |  |          |   |                     |  |  |           | 作           | 成 |     |
| 対象学科/専攻コース  |   |    |                    |     |   | 学年   | 必  | 選        | 履修  | 履修·学修               |  | 数  | 授業        | 授業形態 授業     |   | 期間  |
|   |   | 全学 |                    |     |   | 1年   |  | <u>ኦ</u> |   | 修                   | 2単   |  | 講         |             |   | 年   |
| 科目目標<br>【MCC目標】   | ションスキル【WI-B】合意形成【<br>思考力<br>2)古文や漢文の基本的な知識を身  |    |                    |     |   | Œ−C】   | ・的確な手法で表現する方法を身につける。(WI-AJコミュニケー<br>-C]情報収集・活用・発信力 【WI-D]課題発見 【WI-E]論理的<br>つける。【Ⅲ-A]国語<br>⊃ける。【Ⅲ-A]国語 【WI-E]論理的思考力 |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |
| 総合評価  | 1)定期考査:50%<br>2)漢字テスト:10%<br>3)「続・羅生門」の制作、ディベートにおけるグループ活動:20%<br>4)ノートなどの提出物:20%                                    |    |                    |     |   |  |  |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |
| 科目目標達<br>成度と<br>JABEE目標<br>との対応   | 科目達成度目標(対<br>応するJABEE教育目<br>標)  |    |                    |     | 法出来日  | ルーブリック   |  |          |   |                     |  | 最低限必要な到達レ  |           |             |   |     |
|   |   |    |                    |     | 達成度目標   | 理想的な到達レベル<br>(優)   |  |          | 標準的な到達レベル<br>(良)  |                     | 最低限必要な到達レ<br>ベル<br>(可)                               |  | 削達レ       | セルフ<br>チェック |   |     |
|   | 文章を正確に理解し、自己の考えで表現する方法を身につける。  古文や漢文の基を的な知識を身につける。  |    |                    |     | 定期考査:2<br>「続・羅生門<br>制作:10%<br>+ディベート!<br>けるグルー:<br>動:10%<br>定期考査:2<br>クートなどの物:10% | について、これまで、これまで、そので、これまで、そのできたりでいる。<br>情報を整理と、別している。<br>情報を整理と協力考えを的のできる。<br>を関わる。<br>を使りないできる。<br>基礎の知識というできる。<br>基礎の知識というでもできる。<br>基での対象というできる。<br>というできる。<br>というできる。 |  |          | について、これまでに得てきた知識や報子にできた知識や整理の協力の考えを表している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、対している。<br>は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、 |                     |  | 文章作成や病に<br>でであれた。<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>ででは、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいい、<br>でいいい、<br>でいい、<br>でいいい、<br>でいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいい、<br>でいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいいい、<br>でいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいい、<br>でいいいいいいい、<br>でいいいいいいいい、<br>でいいいいいいいいいい |           |             |   |     |
|   | 3   |    | 〕3級和<br>字能力<br>ける。 |     | 漢字テスト:10%<br>+ノートなどの提<br>出物:10%   |  | み書きを難なく行<br>い、日常的に用  |          | 漢字の読み書き<br>を難なく行い、日   |                     | 漢検3級レベルの<br>漢字の読み書き<br>が、概ね可能であ<br>り、使用すること<br>ができる。 |  |           |             |   |     |
| 本科·専攻科教   | 1   | 2  | 3                  | 4   |   |  |  |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |
| 育目標   | 0   | 0  |                    | 0   |   |  |  |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |
|   |   |    | 評                  | 価方  | 法と評価項   | ままし  | び関連  | 車目標      | に対  | する評・                | 価割る  | <b>=</b>   |           |             |   |     |
| 目標との関   |   |    |                    | の関連 | 定期試験  | 小ラ   | トスト  | レポ       | <u></u>   | その他(<br>題・発表・<br>異物 | 実技・成   | 総合評価   |           | セルフチェッ      |   | ェック |
| 評価項目  |   |    |                    |     | 50  |  | 0  |          | 5   | 2                   | 5  | 100  |           |             |   |     |
| 基礎的理解   |   |    | 123                |     | 25  | 1  | 0  | 1        | 5   |                     |  | 50   |           |             |   |     |
| 応用力(実践・専門・融合)   |   |    | 12                 |     | 25  |  |  |          |   |                     |  | 25   |           |             |   |     |
| 社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)   |   |    | 1)                 |     |   |  |  |          |   | 20                  |  | 20<br>5  |           | 1           |   |     |
| 授業概要、<br>方針、履修<br>上の注意  | 1 実際に学生自身で作文を行うことを通して、自己の考えを指定された様式で適切に表現する方法を受業概要、<br>学ぶ。<br>方針、履修<br>2 実際に古典作品に触れることを通して、古典を理解するために必要な基礎的知識を良につける |    |                    |     |   |  |  |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |
| 教科書・<br>教材 『国語総合』(教育出版)、『ビジュアルカラー国語便覧』(大修館書店)、『常用漢字の級別学習ベーシック』(京都書房)、教員作成資料(パワーポイント、プリントなど) |   |    |                    |     |   |  |  |          |   |                     |  |  |           |             |   |     |

|              |             |                   | 授業計画   | 自学自習          | セルフ    |
|--------------|-------------|-------------------|--|---------------|--------|
| 週            | 授業項         | 目 時間              | 授業内容   | (予習·復<br>習)内容 | チェック   |
| 1            | ガイダンス/小説「羅生 |                   | 授業の概要説明/「羅生門」の基本的内容について確認<br>【Ⅲ-A】小説を実際に読み、内容を把握・理解できる。  |               |        |
| 2            | 小説「羅生門」(2   |                   | 作品の構成について理解を深める。<br>【Ⅲ-A】小説を実際に読み、内容を把握・理解できる。   |               |        |
| 3            | 小説「羅生門」(3   | 3) 2              | 作品の構成について理解を深める。   |               |        |
|              |             |                   | 【Ⅲ-A】小説を実際に読み、内容を把握・理解できる。<br>「維生門」が書かれた当時の時代状況や作者の芥川龍之介<br>について理解する。  |               |        |
| 4            | 小説「羅生門」(4   | 1) 2              | 【Ⅲ-A】小説や資料に触れ、芥川の背景について理解できる。  |               |        |
| 5            | 小説「羅生門」(5   | 5) 2              | 小説! 続・維生門」の作成のために作文のルールについて学ぶ。<br>【W-C】【W-E】作品の背景を理解し、実際に創作文を行うこと<br>ができる。   |               |        |
| 6            | 小説「羅生門」(6   | 5) 2              | 小説「続・羅生門」を実作する。<br>【W-C】【W-E】作品の背景を理解し、実際に創作文を行うこと<br>ができる。  |               |        |
| 7            | 小説「羅生門」(7   | 2)                | グループで「続・羅生門」を読み回し、秀作を選出する。<br>【WI-A】【WI-B】【WI-E】他者の作品にふれ、妥当な評価を行う<br>ことができる。   |               |        |
| 8            | 古文入門(1)     | 2                 | 歴史的仮名遣いと五十音図、いろは歌について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、問題を解くことができる。  |               |        |
| 9            | 古文入門(1)     | 2                 | 「羅城門」を読む。<br>【皿-A】古文の文法事項を理解し、作品を読むことができる。   |               |        |
| 10           | 古文入門(3)     | 2                 | 現代語訳の仕方について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、問題を解くことができる。  |               |        |
| 11           | 古文入門(4)     | 2                 | 「児のそら寝」を読む。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、作品を読むことができる。   |               |        |
| 12           | 古文入門(5)     | 2                 | 用言の活用について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、問題を解くことができる。  |               |        |
| 13           | 古文入門(6)     | 2                 | 係り結び、仮定条件・確定条件について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、問題を解くことができる。   |               |        |
| 14           | 古文入門(7)     | 2                 | 「老僧の水練」について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】古文の文法事項を理解し、作品を読むことができる。  |               |        |
| 15           | まとめ・総復習     | 2                 | 前期期間中の学習内容について復習する。  |               |        |
| 期末           | 期末試験        | [2]               |  |               |        |
| 16           | 文章を書く       | 2                 | 昨年度の5年生が書いた「贈る言葉」への応答を書く。<br>【「一人】他者の書いた文章をよみ、応答することができる。  |               |        |
| 17           | 評論「自由への制服   | ਰੋ <u>J</u> (1) 2 | 「自由への制服」の基本的な内容について理解する。<br>【Ⅲ-A】評論を実際に読み、内容を把握・理解できる。   |               |        |
| 18           | 評論「自由への制服   |                   | 評論全体の構成を理解する。<br>【Ⅲ-A】評論を実際に読み、内容を把握・理解できる。  |               |        |
| 19           | 評論「自由への制服   | ਰੋ](3) 2          | 作者の他の評論や、関連する事柄について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】評論を実際に読み、内容を把握・理解できる。   |               |        |
| 20           | 評論「自由への制服   | 호」(4) 2           | ティベードについて学び、論点を決定する。<br>[VIII-A](VIII-B](VIII-C](VIII-C](VIII-C](VIII-C](VIII-C](VIII-C](VIII-C](VIII-C)(VIII- |               |        |
| 21           | 評論「自由への制服   | 弘(5) 2            | グループで、その論点について、検討を行う。<br>【WI-A】【WI-B】【WI-C】【WI-D】【WI-E】グループ内で議論を共<br>有し、役割分担しながらディベートの実践に備えることができ<br>る。  |               |        |
| 22           | 評論「自由への制服   | र्द्रे।(6) 2      | ディベートを実践する。<br>【W-A】【W-B】【W-C】【W-D】【W-E】グループで力を合わせ、様式に則ってディベートを行うことができる。   |               |        |
| 23           | 評論「自由への制服   | 弘(7) 2            | ディベートを実践する。<br>【W-A】【W-B】【W-C】【W-D】【W-E】グループで力を合わせ、様式に則ってディベートを行うことができる。   |               |        |
| 24           | 漢文入門(1)     | 2                 | 訓点について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】漢文の文法事項を理解し、問題を解くことができる。   |               |        |
| 25           | 漢文入門(2)     | 2                 | 「名言」について学ぶ。<br>【亚-A】漢文の文法事項を理解し、漢文を読むことができる。   |               |        |
| 26           | 漢文入門(3)     | 2                 | 置き字や再読文字について学ぶ。  |               |        |
| 27           | 漢文入門(4)     | 2                 | 「借虎威」について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】漢文の文法事項を理解し、漢文を読むことができる。  |               |        |
| 28           | 漢文入門(5)     | 2                 | 「朝三暮四」について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】漢文の文法事項を理解し、漢文を読むことができる。   |               |        |
| 29           | 漢文入門(6)     | 2                 | 「塞翁馬」について学ぶ。<br>【Ⅲ-A】漢文の文法事項を理解し、漢文を読むことができる。  |               |        |
| 30           | まとめ・総復習     | 2                 | 後期期間中の学習内容について復習する。  |               |        |
|              | 期末試験        | [2]               |  |               |        |
| 期末           |             |                   | (大)14年11日  | 4 =           |        |
| 期末           | 学習時間        |                   |  | 45            | BB /=> |
|              |             |                   |  | 45<br>標準的所用時  | 間(試行)  |
| 期末<br>①<br>② |             |                   |  |               | 間(試行)  |

備考欄

(モデルコアカリキュラム)
・ 対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容およびその到達目標を【】内の記号・番号で示す。